

外国語科学習指導案

令和4年11月 第2学年 指導者 原澤 正樹

1 単元名 English Communication II Lesson 8 Working against the Clock (CROWN)

2 単元観 ※省略

3 生徒の実態及び指導方針 (男子16名 女子22名 計38名) ※省略

4 研究との関わり ※省略

5 単元の目標

世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、多面的・多角的に考え、自分の意見をその理由や根拠とともに伝えることができる。

6 単元の評価規準

(1) 知識・技能

- ① 情報や考えを述べるために必要となる語彙や表現、音声等を理解している。
- ② 世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、自分の意見をその理由や根拠とともに伝える技能を身に付けている。

(2) 思考・判断・表現

聞き手に自分の考えを理解してもらえるように、世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、聞いたり読んだりしたことや他者とのやり取りした内容を活用しながら、自分の考えをその理由や根拠とともに伝えている。

(3) 主体的に学習に取り組む態度

聞き手に自分の考えを理解してもらえるように、世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、聞いたり読んだりしたことや他者とのやり取りした内容を活用しながら、自分の考えをその理由や根拠とともに伝えようとしている。

7 指導と評価の計画 (全9時間)

時間	●ねらい ○学習活動 ☆ ICT活用	知	思	態	◇評価項目<方法(観点)> 〔記〕:記録に残す評価
1	<p>●世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、自分の考えを伝え合う。</p> <p>○世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、自分の考えを書く。</p> <p>○書いた内容を基に、ペアになり、発表し合う。様々な考えを共有するために、ペアを替えながら発表し合う。</p> <p>○ペアの考えをメモし、発表後にその発話内容を確認し合う。</p>		○	○	◇世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、自分の考えを伝え合う。<ワークシート(思)(態)>
<p>[単元の学習課題]</p> <p>世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、多面的・多角的に考え、自分の意見をその理由や根拠とともに伝えよう。</p>					

2	<p>●世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、多面的・多角的に考えるための質問をグループで話し合う。</p> <p>○画一的な視点で見るとはなく、世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて複数の視点や立場、複数の側面から考えるための質問をグループで出し合う。例えば、肯定の意見について別の視点から考える質問を出し合う。</p>		○	○	◇世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて複数の視点や立場、複数の側面から考えている。 <行動観察(思)(態)>
3	<p>●“Do you think wars and conflicts can fundamentally solve those problems?”について考えをペアで伝え合う。</p> <p>○様々な情報や考えを蓄積できるように、ペアを替えながら、質問ごとにまとめた自分の考えを伝えたり、相手の考えをメモに取ったりしながら意見交換する。</p> <p>○教科書Part 1の概要を捉える。</p>		○		◇教科書Part 1の概要を捉えている。<行動観察、ワークシート(知①、②)>
4	<p>●“Do you think wars and conflicts in the world are irrelevant to Japanese people?”について考えをペアで伝え合う。</p> <p>○様々な情報や考えを蓄積できるように、ペアを替えながら、質問ごとにまとめた自分の考えを伝えたり、相手の考えをメモに取ったりしながら意見交換する。</p> <p>○教科書Part 2の概要を捉える。</p>		○		◇教科書Part 2の概要を捉えている。<行動観察、ワークシート(知①、②)>
5	<p>●“What can Japan and Japanese people do to stop wars and conflicts in the world?”について考えをペアで伝え合う。</p> <p>○様々な情報や考えを蓄積できるように、ペアを替えながら、質問ごとにまとめた自分の考えを伝えたり、相手の考えをメモに取ったりしながら意見交換する。</p> <p>○教科書Part 3の概要を捉える。</p>		○		◇教科書Part 3の概要を捉えている。<行動観察、ワークシート(知①、②)>
6	<p>●“Do you think posting on SNS and tweeting are effective ways to stop wars and conflicts in the world?”について考えをペアで伝え合う。</p> <p>○様々な情報や考えを蓄積できるように、ペアを替えながら、質問ごとにまとめた自分の考えを伝えたり、相手の考えをメモに取ったりしながら意見交換する。</p> <p>○教科書Part 4の概要を捉える。</p>		○		◇教科書Part 4の概要を捉えている。<行動観察、ワークシート(知①、②)>

7	<p>● “Do you think financial supports and donations are effective ways to stop wars and conflicts in the world?” について考えをペアで伝え合う。</p> <p>○様々な情報や考えを蓄積できるように、ペアを替えながら、質問ごとにまとめた自分の考えを伝えたり、相手の考えをメモに取ったりしながら意見交換する。</p>		○	○	◇世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、多面的・多角的に考え、自分の意見をその理由や根拠とともに伝えている。 ＜行動観察（思）（態）＞
8 本時	<p>●世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、多面的・多角的に考え、自分の意見をその理由や根拠とともに伝え合う。</p> <p>○前時までに学んだ複数の視点や立場、複数の側面から考えた意見をペアで確認する。</p> <p>○ペアで確認した内容や学んだ内容をもとに、自分の考えを発表できるようメモにまとめる。</p> <p>○発表用のメモを基に、ペアを替えながら発表し合う。</p> <p>○第1時に記述した内容と本時に作成したメモを比較し、複数の視点や立場、複数の側面を踏まえた内容が含まれているかを確認する。</p>		○	○	◇世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、多面的・多角的に考え、自分の意見をその理由や根拠とともに伝えている。 ＜行動観察、ワークシート（思）（態）〔記〕＞
<p>[本時の学習課題]（目標） 世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、多面的・多角的に考え、自分の意見をその理由や根拠とともに伝えよう。</p>					
9	<p>●前時に作成したメモを基に、自分の考えを記述する。</p> <p>○ドライブに保存された他の生徒の文章を読み合う（☆）。</p> <p>○他の生徒がどのような視点や立場を重視しているか確認する。</p>		○	○	◇世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、多面的・多角的に考え、自分の意見をその理由や根拠とともにまとめている。 ＜ワークシート（思）（態）〔記〕＞
後日	○ペーパーテスト		○	○	＜ペーパーテスト（知①、②）（思）〔記〕＞

8 本時の展開（8/9時間目）

(1) ねらい

世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、多面的・多角的に考え、自分の意見をその理由や根拠とともに伝えることができる。

(2) 準備

教科書、ワークシート、コンピュータ、プロジェクタ

(3) 展開

時間	<p>○学習活動</p> <p>・想定する生徒の意識</p> <p>☆ ICT活用</p>	<p>◎研究上の手立て</p> <p>○指導上の留意点</p> <p>●努力を要する児童（生徒）への支援</p> <p>◇評価項目＜方法（観点）＞</p>
----	---	---

5分	1 本時の目標を確認する。 [本時の学習課題(目標)] 世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、多面的・多角的に考え、自分の意見をその理由や根拠とともに伝えよう。	○今まで使用した資料やメモを準備させる。
15分	2 世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、複数の視点や立場(戦争で被害を受ける立場や平和な地域で暮らしている立場)、複数の側面(経済面や人道面)から考えたことをペアで確認する。 ・同じ話題でも視点や立場が異なることで考えが変わった。 ・友人に伝えることで自分の考えが整理できた。	◎世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて複数の視点や立場、複数の側面から考え、他者とのやり取りを通して思考を活性化する。 ○意見交換の中で出てきた考えをメモに取り、情報の蓄積を促す。 ●ペアの発話が理解しづらい場合は、意見交換後に日本語で内容を確認させる。
10分	3 世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、ペアから得た情報や考えまたは資料を基に、複数の視点や立場、複数の側面から考え、自分の思いや考えを発表用のメモにまとめる。	○今まで得た情報を活用しながら複数の視点や立場、複数の側面から自分の思いや考えを構築するよう促す。 ○机間巡視をしながら考えがまとまらない生徒へは視点を与えながら支援をする。例えば、経済面や人道面に焦点を当てて、考えを構築するよう促す。 ●ペアの発話が理解しづらい場合は、意見交換後に日本語で内容を確認させる。
15分	4 自分の意見をペアを替えながら発表し合う。	◎世界で起きている戦争を止めることができるかについて、多面的・多角的に考え、メモを基に自分の意見をその理由や根拠とともに伝える。 ●机間巡視をしながら自分の考えや思いを伝えることができない生徒には特定の視点を与えたり、ペアの意見を参考にさせるなどの支援を行う。 ◇書いたものを基に、世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、自分の考えをその理由や根拠とともに伝えている。＜行動観察・ワークシート(思)(態)[記]>
8分	5 第1時に記述した内容と本時に作成したメモを比較し、複数の視点や立場、複数の側面を踏まえた内容が含まれているかを確認する。 ○第1時に書いたものと本時のメモに書いたものを比較する。 ○複数の視点や立場、複数の側面を取り入れた箇所にラインを引く。 ・世界の戦争や紛争は自分には関係ないと思っていたが、視点や立場が違うだけで考えが大きく変わった。 ・他者と意見交換することで戦争についての考えが深まった。	◎第1時に記述した内容と本時に作成したメモを比較し、新たな気づきが生まれていることを確認する。 ◇本時に作成したメモに、世界で起きている戦争や紛争を止めることができるかについて、複数の視点や立場、複数の側面から考えたことを記述している。＜行動観察・ワークシート(思)(態)[記]>

ま と め 2 分	<p>6 本時の振り返りをワークシートに記入し、次回の活動について確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマについて理解が深まった。 ・複数の視点や立場から物事を考えることで思考力が高まった。 ・本当の気持ちを英語で書いてみたい。 	<p>○本時全体を通しての振り返りをワークシートに記入し提出する。</p>
-----------------------	--	---------------------------------------

(4) 板書計画

Today's goal: Think about next questions:

① **Do you think we will be able to stop wars and conflicts in the future?**

② **What can we do to stop wars and conflicts in the future?**

1 Review the topic from each perspective with your partners.

2 Make your notes for telling your opinion about the topic.

3 Share your ideas with your partners.

4 Compare the essay you wrote first with today's notes.